

## 健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



健康のヒケツは  
「自分のために趣味を楽しむ」

やまもと ひとし  
**山本 仁** さん

(58歳)

2月23日、文化センターで開催された「芸能フェスティバルinまさき」。会場が一体となって盛り上がった演奏を披露したバンドのリーダーが、山本仁さんです。「仕事をしながらの練習は大変。でも、演奏日が迫るのが逆にモチベーションになった」と振り返ります。

中学校3年生からバンド活動を始めた山本さん。20代の頃、一旦バンド活動をやめたものの、楽器の楽しさが忘れられず、5年くらい前から地元の仲間でバンドを結成し、昨年の文化祭などで演奏を披露してきました。「観客が音楽にのっているのが分かる。その瞬間が気持ちいい」と目を輝かせ、観客を楽しませるだけでなく、自分が楽しむことを忘れません。バンド活動以外にも、山や海などで友人たちと集まって、山本さんが作った料理を食べたり、いろいろな話をしたり。趣味が多い山本さんは、自分もみんなも楽しめることを見つけています。

「次は、町内でバンド活動をしている若い人たちとコラボしてみたい」と意気込む山本さん。現状維持ではなく、新しい刺激を求めてこれからもたくさんの趣味を楽しめます。



①ギターを持ちほほ笑む山本さん  
②芸能フェスティバルで演奏する山本さんのバンド

## Boys&Girls, Be Kids

頑張る子どもを紹介します

松前小学校6年生の峰岡美咲さん。昨年11月16日に開催された「松前町キッズ道中」に参加し、北伊予地区の文化財などを巡りながら歴史を学びました。

普段から、家族でよく文化財や歴史の話をしている美咲さん。今まで家族の話を聞くだけでしたが、学校で歴史を学ぶようになり、「大好きな松前町のことを調べてみたい」と、キッズ道中に参加しました。特に印象に残っているのは、JR北伊予駅。「駅の歴史などを教えてもらって、歴史の重みを感じた」と振り返るように、実際に現地を訪れ学んだことは美咲さんの糧になりました。実は今回、美咲さんはキッズ道中に参加しただけでなく準備もお手伝い。スタンプラリーに使う地図やスタンプを作って、みんながイベントを楽しめるように考えながら裏方の作業も経験しました。

「学んだ知識を友だちにも教えて、みんなに広めていきたい」と目を輝かせる美咲さん。大好きなまちの原点となる歴史を学び、これからも松前町の魅力をたくさんの人々に広めています。

みねおか みさき  
**峰岡 美咲** さん  
松前小6年

「大好きな松前町の歴史を学びたい」



## 統計 Statistics

( )は前月比

### 人の動き (R7.2.28現在)

男性	14,217人	(-2)
女性	15,944人	(±0)
合計	30,161人	(-2)
世帯	13,968世帯	(+8)

松前町は令和4年に25,000人のまちを維持します

今回は私たち生徒会が、北伊予中学校の魅力について紹介します。



北伊予中学校  
生徒会の皆さん

## 松前の 魅力 伝え隊

### 学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

北伊予中学校は、思いやりのある声掛けや、礼儀正しい元気なあいさつが飛び交い、温かい笑顔のあふれる学校です。校訓を大切にしながら、感性豊かな生徒が、日々の授業だけでなく、生徒会活動にも積極的に参加し、充実した学校生活を送っています。

2月28日には、令和6年度を締めくくる、第2回生徒総会が行われました。八つの専門委員会の委員長が、6年度の活動を振り返り、成果と課題を報告した後、生徒会役員が、1年間の生徒会活動の成果と課題を報告しました。

次に、大変盛況だったアルミ缶グランプリやエコキャップグランプリの結果報告や生徒会を中心としたさまざまな行事について、写真とともに振り返りました。

最後は、1・2年生から卒業する3年生へ、3年生から1・2年生へ、メッセージ交換が行われました。これまでの先輩、後輩との思い出を振り返り、今後の活躍を後押



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎ 985-4132)に連絡を。

## Reporter

しするような熱い両者のメッセージに、体育館が感動に包まれました。

これからの生徒会活動も、役員を中心に、全校生徒で盛り上げていきたいと思います。



活動報告



3年生から  
メッセージ

## 支払 Payment

○納期限内に納めてください

## 固定資産税

第1期

納期限 4月30日水

口座振替 4月25日金